

Together

徳島県立穴吹高等学校
人権啓発新聞『Together』
第1号
2016年7月20日発行
ヒューマンライツ部

今年最初の人権啓発新聞『Together』です。
この新聞は年に3回刊行していき、穴吹高校での人権学習や行事、ヒューマンライツ部の活動を紹介していきたいと思います。
これをきっかけにご家庭で人権について話し合っただけだと
思います。

What's ヒューマンライツ部?

ヒューマンライツ部は現在、2年生2名、3年生3名という少人数で活動しています。

活動内容は、他校の生徒達との交流集会に参加したり、月末の金曜日に那珂町高校、つるぎ高校の方達と人権について話し合うなど様々です。あまり堅苦しい内容でなく、みんなで楽しく活動しているので、興味のある方はぜひ部員や顧問の先生に話しかけてください。

人権HR活動

校内では毎年人権LHRを実施しています。

3年生は「就職差別に付なからされた14項目」について学習しました。就職試験を間近に控え、公正な選考について、就職差別に繋がった項目を見つけてグループで話し合うことになりました。実際に面接練習をして差別を自分で見抜けるようにし、差別を許さない行動を心がけていこうと考えています。

2年生は外国人差別について考えました。区別と差別の違いについて考えながら、「外国人の人は温泉の入浴禁止」という問題について話し合いました。外国人と経営者というそれぞれの立場にたって、いろいろな意見を出し合うなかで、誤解や衝突を克服するための方法を考えることができました。

人が差別をする時は、相手に対する偏見や無知が原因となることが多いので、それらにとらわれないように気をつけていきたいと思っています。

1年生は「同和かるたについて考えよう」というテーマで学習を行いました。かるたの読み札の短い言葉から、差別に負けずに打ちかとうとする強い意志を感じました。差別は今も残っています。今回の学習で学んだことをいかして差別をなくせようとしていきたいと思っています。

校内人権の日

4月21日(木)「自分を知る、友達を知る」

自分が20才までにしたいことを3つ考え、仲間としてお互いを認め合う大切さを競い、高め合う関係を作るよう活動をしました。

～感想～

具体的に考えている人もそうでない人も、クラスの友達のいろんな「したいこと」を知ることができました。自分のしたいことを改めて考えることで、これからどうすればいいのかを具体的に考えることができました。

5月19日(木)人権映画を鑑賞して

6月20日(月)「リフレミニングしてみよう」

自分の短所だと感じていることを、肯定的に言いかえる「リフレミニング」をし、自分や友達の良いところを知る活動をしました。

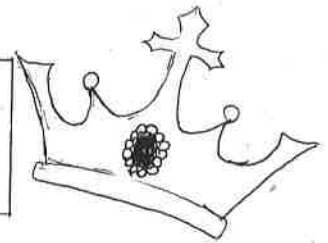
～感想～

リフレミニングすることで、友達のことをもっと知ることができたり、相手を否定せず、受け止めたり、勇気づけることが分かりました。

同和かるた取り大会



6月22日(水)放課後、1・2年生の各クラス代表
女子6名,男子6名が参加し,同和かるた取り大会
をしました。

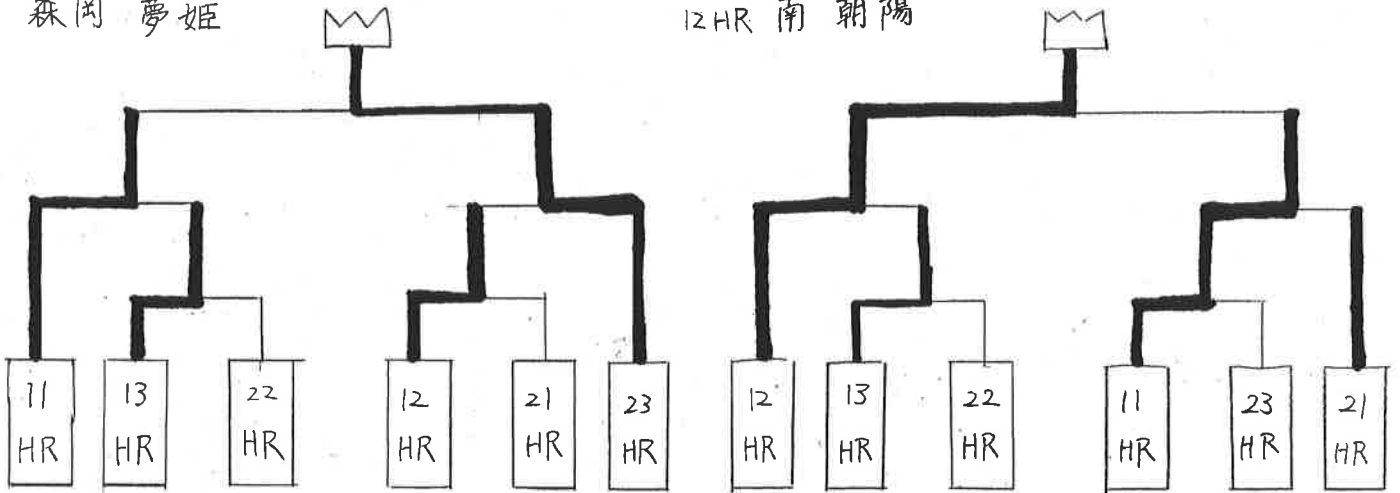


女子トーナメント表

男子トーナメント表

23 HR 森岡 夢姫

12 HR 南 朝陽



「人権映画鑑賞会」

5/19(木) 人権教育映画「ペコロスの母に会いに行く」を鑑賞しました。

この映画の内容は、認知症を発症した母親とその息子の心のつながりを描いた作品。

認知症とは、現在の自分と過去の自分との区別がつかなくなったり、身近な家族のことも忘れてしまったり、感情の起伏が激しくなる病気です。

認知症の母と息子の 笑いあり、涙あり、物忘れあり。 親子の絆物語!!

感想

- ♡ もし、親が自分のことを忘れてしまったら悲しいけど、今まで育ててくれた愛が消えるわけではないので私も親のことを今までどおり愛していきたい。(2年)
- ♡ 施設にあずけた帰り道、一緒に自分も帰ろうとして車を追いかけたシーンが感動した。(3年)
- ♡ 身近に認知症の人がいるので、人事ではなかった。優しく接することが大切だと感じた。(2年)
- ♡ 「ボケることも悪が事ばかりじゃなかかもしれん」という言葉について深く考えさせられた。認知症を患っている母も介護をしている息子も幸せに生きている姿を見て、自分がどう生きるべきかを考える機会になった。(教諭M)

じんけんミニコーナー

映画「ペコロスの母に会いに行く」では、認知症の母と息子のふれ合いを通して、家族のあり方、自分の生き方について考えさせられました。この機会に、保護者のみなさんも、家族みんなが高齢者の人権について考えてみませんか。

♡ 認知症の人とのかかわり方のポイント ♡

<p>1</p> <p>その人の目線や個性を尊重する。</p>	<p>2</p> <p>言葉に寄りつらい気持ちや不安を伝える。</p>	<p>3</p> <p>間違いや失敗を「大丈夫だ」と受け入れる。</p>	<p>4</p> <p>何か依頼が来たときに素直に答える。</p>	<p>5</p> <p>言葉だけでなく笑顔やスキンシップも心がける。</p>	<p>6</p> <p>ひとりではなく、複数の人で支える。</p>
---------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	-----------------------------------	--	-----------------------------------